

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		健康都市づくり関連事業(美原区)		シート番号	
担当部署名		美原区役所 局 美原保健福祉総合センター 部 美原保健センター 課		評価責任者(課長名)	
				藤井	

≪ I. 基本情報 ≫

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	無
	2	事業開始年度	平成 9 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	健康増進法			
	4	関連計画	堺市健康増進計画			
5	事業実施の経緯	老人保健法の制定後、市民の健康への関心を高めるためのイベントとして「保健所まつり」を実施してきた。平成8年支所行政への移行に伴い、各区におかれた保健所(現 保健センター)が、市民の健康づくりの拠点としての役割を担っている。平成9年の「健康都市堺」宣言、平成14年に健康増進計画の策定があり、ますます、健康づくりを推進する機運が高まっている。				

≪ II. 事業概要 ≫

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()					
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市民					
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	市民の自発的な健康づくり意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸を目指す。					
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	各区で実施している区民まつりと同時開催とする。 体験型健康チェックや健康相談、健康関連の啓発などを柱とした市民へ向けた健康関連の情報提供を実施する。さまざまな年齢層に関心を持っていただくために、子ども向けのブースなども工夫して実施する。また、市民の健康関連自主活動グループなどの協力をいただくことで、市民目線で実施することを心がけている。					
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()						
		美原区域健康のつどい実行委員会						

≪ III. 投入量 ≫

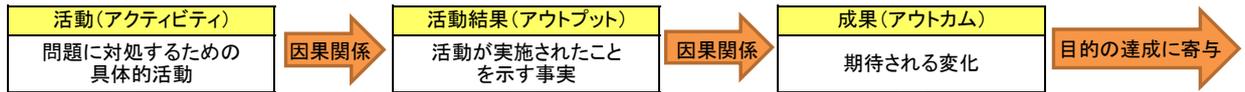
項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11 事業費 (a)	千円	650	649	650	649	650	650	650
主な事業費内訳	負担金	千円	650	649	650	649	650	650
		千円						
		千円						
		千円						
	財源内訳	千円						
	国・府支出金	千円						
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
市債	千円							
その他(堺市民健康生きがいづくり基金)	千円	600	600	600	600	600	600	
一般財源	千円	50	49	50	49	50	50	
12 人件費 (b)	千円	2,460	2,460	2,460	2,460	2,430	2,430	2,460
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	3,110	3,109	3,110	3,109	3,080	3,080	3,110

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	健康都市づくり関連事業(美原区)	シート番号	217-016
-------	------------------	-------	---------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	健康のつどい実行委員会を構成する8団体(医師会、歯科医師会、薬剤師会、健康づくり食生活改善推進協議会、断酒会、健康づくり推進委員会、美原看護専門学校、美原保健センター)がそれぞれ特色を生かしたコーナーを開設し、また美原区民まつりとの同時開催とすることにより多くの市民に健康関連の情報提供を行い健康づくり意識を育成した。						
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		健康のつどいの参加人数	人	目標値	3,500	3,500	3,500	中止
				実績値	中止	4,076	2,814	
				達成率		116%	80%	
	評価			良い	普通			
	算出方法・設定根拠など		健康のつどい各コーナー参加者の延べ人数					
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
		目標値						
		実績値						
達成率								
	評価							

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	健康のつどい各コーナー参加者の延べ人数	人	中止	4,076	2,814
	②	上記①にかかる年間経費	千円		3,109	3,080
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位		763	1,095
備考(算出についての説明等)						
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
備考(算出についての説明等)						

業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析(その他、関連情報に基づいた分析)	
19	QOL(生活の質)の向上のために健康は不可欠であり、そのための検診受診や生活習慣病の予防のため体力づくりや食生活の改善の動機づけの場として目標を達成している。なお、目標値3,500人に対し、2,814人の参加者となり目標値を約20%下回っているが、減少の要因は昨年度より会場が変更となったことにより、同時開催している区民まつりからの動線が変化したためである。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	健康都市づくり関連事業(美原区)	シート番号	217-016
-------	------------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 堺市医師会、歯科医師会、薬剤師会他各種団体で実行委員会を組織してイベントを開催し、多数の市民が参加しており、事業を廃止することは健康増進に対する啓発の機会の減少となる。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 市民への健康増進に向けた啓発の機会が減少する。 また、再開に当たっては、新型コロナ感染症対策を行いながら健康のつどいを開催するための方策を検討する必要がある。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 健康寿命の延伸と市民や他団体との協働での健康づくりを目的に実施するものであり、開催の意義は大きいと考えている。また、今後の新型コロナウイルス感染症の状況によりイベント開催の手法等が予測できないなか、予算削減することは困難である。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 イベントの性質上、3密を避けることが難しいので、開催の可否を含めて実行委員会において検討する。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明 健康のつどいの目的を達成するため連携するべき団体である医師会等の法人、健康づくり推進委員会等の市民団体で美原区域健康のつどい実行委員会を組織して運営している。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 市民自らが健康に関する正しい知識を身につけ、望ましい生活習慣をつけるためには、行政と市民が一体となり地域での健康づくりを進める必要があり、健康のつどいはその重要な場となっている。また、美原区民まつりと同時開催することによって効率的に実施できている。今後、新型コロナ感染症対策を行いながら健康のつどいを開催するための方策を検討する必要がある。		